

公益社団法人日本プロゴルフ協会  
2026年度 事業計画書

【公益目的事業】

公1 「ゴルフの正しい普及ならびにゴルフ分野のスポーツ振興及びゴルフを通じた社会貢献を行う事業」

ゴルフの正しい普及のためにプロゴルファーの資格認証ならびに、プロゴルファーの資質向上のための研修、指導を行い、さらに、ジュニア（小、中、高）を対象として、ゴルフ未経験者に対してはゴルフ体験を通じてゴルフの素晴らしさ、楽しさを伝え、ゴルフ経験者に対しては正しいゴルフ技術ならびに、ルール、マナーなどを指導し、青少年の心身の健全な発育・発展に寄与する。併せてゴルフを通じた社会貢献活動を行う。

1 ティーチングプロ資格認定事業

ティーチングプロ資格認定講習会を実施し、優れた指導理論と指導技術を持つプロゴルファーである「ティーチングプロ」の資格認定を行う。

ティーチングプロA、Bの2階級で資格認定講習会を実施し、B級講習会については、新規にティーチングプロ資格取得を希望する者のためのB級（新規）講習会に加え、既存のC級資格取得者に対するB級（移行）講習会の2種類を実施する。

また、B級（新規）講習会全講習を受講し、レポート、検定に合格した者に対して、入会セミナー（1日・11時間）を実施し、受講終了者は2027年1月1日付で入会登録する。

2 トーナメントプレーヤー資格認定事業

P G A資格認定プロテストを実施し、優れた技術を持つプロゴルファーである「トーナメントプレーヤー」の資格認定を行う。

P G A資格認定プロテストはプレ予選、第1次プロテスト、第2次プロテスト、最終プロテストの4段階で実施し、最終プロテストにおいて、50位以内の者が合格となる。

P G A資格認定プロテストに合格した者に対してプロゴルファーとしての適正を確認する面接審査を行い、さらに入会セミナー（4日間・35時間）を実施し、受講終了者は2027年1月1日付で入会登録する。

3 プロゴルファーの資質向上事業

(1)研修会

プロゴルファーの資格認定を受けた者を対象として研修会を実施し、技術ならびに指導技術の資質向上を目指す。

(2) P G Aティーチングプロアワード

P G Aティーチングプロアワードを実施し、優れた指導理論や顕著な活動実績を持つプロゴルファーを表彰する。

(3) P G Aマネジメントプログラム

会員の資質向上を目的として教養セミナーを実施する。

4 ゴルフの正しい普及のためのジュニア育成事業

(1)ジュニア育成プロジェクト

地方自治体とタイアップし、自治体が募集した主にゴルフ未経験の小学生に対してゴルフを経験させていく。

(2)キッズゴルフ体験会

当法人が主催または公認する競技において、開催コースの近隣の小学校を通じて募集した主にゴルフ未経験のジュニアに対してゴルフを体験させるイベントを実施する。

(3) ジュニアゴルフスクールへのプロゴルファー派遣

公益財団法人日本ゴルフ協会ならびに関連団体が全国各地で実施するジュニアスクールに当法人所属のプロゴルファーを派遣する。

(4) 日本ジュニアゴルファー育成協議会への支援

子供たちへのゴルフの普及、啓発事業、指導者養成事業などを行い、社会活動の推進及びスポーツの振興に寄与することを目的として、1999年にゴルフ関連10団体（公益財団法人日本ゴルフ協会、公益社団法人日本プロゴルフ協会、一般社団法人日本女子プロゴルフ協会、一般社団法人日本ゴルフトーナメント振興協会、公益社団法人日本パブリックゴルフ協会、一般社団法人日本ゴルフ用品協会、公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟、一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会、一般社団法人日本高等学校・中学校ゴルフ連盟）によって創設された、NPO法人日本ジュニアゴルファー育成協議会（JGC）の活動を支援する。

(5) PGAジュニアリーグ

13歳以下のジュニアゴルファーを対象にコミュニティの場を創出することを目的にリーグ戦形式の競技会を実施する。

## 5 ゴルフ分野のスポーツ振興のための主催競技開催事業

(1) 日本プロゴルフ選手権大会及び日本プロゴルフ選手権大会予選会

日本のレギュラーツアーの公式戦（メジャータイトル）として、その年のプロゴルファーNo.1を決める歴史的な大会であり、我が国で最も権威あるプロゴルフトーナメントである日本プロゴルフ選手権大会を実施する。予め定められた出場資格に該当する者に加え、大会独自の予選会を実施し、その上位者に出場資格を与える。

(2) 日本プロゴルフシニア選手権大会

50歳以上の選手（通称シニア）が出場できるシニアツアーの公式戦（メジャータイトル）として、その年のシニアプロゴルファーNo.1を決める歴史的な大会であり、我が国で最も権威あるシニアプロゴルフトーナメントである日本プロゴルフシニア選手権大会を開催する。予め定められた出場資格に該当した者に加え、PGAシニアツアー予選会の上位者に出場資格を与える。

(3) 日本プロゴルフグランド・ゴールドシニア選手権大会

日本プロゴルフグランド・ゴールドシニア選手権大会は、60歳以上の選手によるグランドの部と68歳以上の選手によるゴールドの部に分かれて実施する。予め定められた出場資格に該当した者に加え、予選会として実施する関東・関西プログランド・ゴールドシニア選手権大会の上位者に出場資格を与える。

(4) 日本プロゴルフ新人選手権大会

2026年度のPGA資格認定プロテストに合格した者を対象として、日本プロゴルフ新人選手権大会実施する。

(5) PGAティーチングプロ選手権大会及びティーチングプロ選手権予選会

PGAティーチングプロ選手権大会は、ゴルフ指導を専門とするティーチングプロを対象として、PGAティーチングプロ選手権大会、PGAティーディングプロ女子選手権大会、50歳以上のPGAティーチングプロシニア選手権大会、60歳以上のPGAティーチングプログランドシニア選手権大会、68歳以上のPGAティーチングプロゴールドシニア選手権大会の5部門に分けて実施する。予め定められた出場資格に該当した者に加え、予選会の上位者に出場資格を与える。

## (6) P G A ジュニアゴルフ選手権

ジュニア（男女）を対象とした P G A ジュニア選手権を実施する。一般社団法人日本高等学校・中学校ゴルフ連盟とも連携し、全国から出場者を選抜した後、決勝大会を実施する。

# 6 ゴルフを通じた社会貢献及びゴルフ普及事業

## (1) P G A S D G s 地区事業

- ① 地域のゴルフ普及、振興または社会貢献（チャリティ）を目的としたゴルフイベントを全国規模にて実施。各地区で実施したイベントの内容により助成金額を決定し支給する。
- ② 春休み中の一定期間に、全国各地においてゴルフ練習場を利用して親子または祖父（祖母）と孫のペアでゴルフレッスン会を実施する。
- ③ 地域におけるゴルフ普及と振興を目的に、地区ジュニア委員が企画、実施するジュニア育成活動に対して運営費を助成する。

## (2) 障害者ゴルフ大会

本大会は障害者の方にゴルフを楽しんでもらう場を提供すると共に、障害者ゴルファーの技術向上を目指し、身体障害者を対象としたゴルフ競技会を開催する。

## (3) 国際交流事業

海外で行われるシニアの国際大会に選手を派遣すると共に、役員を派遣し、海外プロゴルフ協会との情報交換ならびに親善を図る。

## (4) 広報事業

ゴルフ普及のための広報事業として、以下の事業を実施。

- ① 公式ホームページの開設  
公式ホームページを開設し、当法人の概要や活動状況を掲載し、広く一般に告知する。
- ② 情報メディアの活用  
公式ホームページと連動させた公式 F a c e b o o k をはじめ、S N S や Y o u T u b eなどを活用し、当法人の概要や活動状況を広く一般に情報を発信することで、関心を高める。
- ③ P G A シニアツアー競技成績の報道機関への配信  
共同通信社と提携し、共同通信社から競技成績を配信することにより、P G A シニアツアーの成績が新聞各紙に掲載されるよう図る。
- ④ ゴルフフェア  
一般社団法人日本ゴルフ用品協会が主催し、毎年3月に開催されるジャパンゴルフフェアに当法人の特設ブースを出展し、実施している事業の紹介、ゴルフレッスン会などを実施。
- ⑤ 競技記録の管理  
シニアツアー及び1999年以前のレギュラーツアーの記録を管理し、一般ならびに報道機関などからの問い合わせ等に対応する。

## (5) 出版事業

正しいゴルフ普及のため、当法人が長年の経験と実績に基づいて作成したゴルフ指導書の出版、販売を行う。

## (6) ゴルフのルール及びマナーに関する研究調査事業

正しいゴルフの普及のため、ルール及びマナーに関する研究調査を行う。

毎年、ルール研究会を開催し、公益財団法人日本ゴルフ協会のゴルフルール担当者と共に、最新のルール裁定、ルールの変更点に対する解釈などについて協議して情報を共有していく。「ルール研究会」で得られた情報は研修会ならびにティーチングプロ講習会、入会セミナーなどで実施するルール講習において周知していく。さらに、上記の情報をもとに、毎年、当法人の競技特別規則（当法人が関係するすべての競技に適用）を作成して会員及び競技に参

加するアマチュア選手に配布し、正しいルールの普及に努めていく。

(7) PGAゴルフェバンジエリストの任命と支援

持続的な新規ゴルファー創出と、「グッドゴルファー」育成の仕組み化の一環として一般ゴルファーを対象とした「PGAゴルフェバンジエリスト」の任命と業界全体での活動サポートを行う。

※ エバンジエリストとは

エバンジエリストとは「伝道師」や「伝道者」といった意味合いである（近年、IT業界では、IT技術を伝える役割を担う新しい職種として使われている）。

(8) ゴルフ未経験者及び初心者を対象としたゴルフ場体験会の実施

「新規ゴルファー創出と育成」を目的として、ゴルフ未経験者・初心者（ゴルフ場未体験者）を対象とした「ゴルフ場体験会」を実施する。

**【収益事業】**

収1 競技関係事業

1 シニアツアーカー事業

主催競技以外でPGAシニアツアーカー競技として開催を希望する競技（スポンサー競技）を公認し主管として管理する。1年間を通したツアーリーグ制度を実施し、公式賞金ランキングを作成。更に、シード資格（優先出場資格）を持たない選手に対して、出場優先順位を与えるためのシニアツアーカー予選会を実施する。

2 各種競技事業

シニア後援競技、シニア特別協力競技、後援競技、協力競技などの名義を貸与し、競技委員会を派遣して競技の管理を行う。

3 共同主催競技事業

ゴルフ関連団体との共同主催によりゴルフ競技を実施する。

収2 その他収益事業

1 商標関係事業

「PGA」や「PGA TOUR」などの商標を管理し、企業やゴルフ場などに商標を貸与する。また、プロゴルファーとの交流を中心としたサービスを展開するファンクラブを組織し、ゴルフの普及を図る。

**【その他事業】**

他1 会員事業他

1 チャレンジ競技（一時中断）、プロテスト選考会など、会員のための競技を実施する。

2 会報誌「PGAリポート」の発行、新規入会者へのウェア等の配付、会員証の発行、慶弔費の支給、公認ゴルフスクールの認定など、会員に対するサービスを行う。

3 日本ゴルフ殿堂に関する事業

日本ゴルフ界の発展に貢献した方々を顕彰することを目的として設立された、公益財団法人日本ゴルフ協会日本ゴルフ殿堂の活動を支援する。